



近畿税理士会会員研修に関する運営規程第2条第3号研修です<3時間>

近畿税理士会京都府支部連合会
京都税理士協同組合

最近の重要事例の検討と税制改正の実務への影響

相続時精算課税など税制改正を踏まえた実務の影響を事例を使って掘り下げます。事例検討では、非上場株式の評価に関しタワマン判決で注目された6項を否定する初めての事案が登場しました。著名芸能事務所の騒動で事業承継税制で見てきた意外な側面をご紹介します。また、合併を利用した青色欠損金の引継ぎを否認する判例が相次いでいます。条文解釈の方向性が見えてきたのですが、定番の節税手法として数多く利用されている実態も見えてきます。

会場開催

【日 時】 令和 6 年 5 月 9 日(木)
13:30~16:30

【場 所】 京都税理士会館3階 京税ホール

【講 師】 税理士 白井 一馬 先生

【受講費用】 組合員・賛助会員の先生・その職員……………2,000円
上記以外の先生・その職員 ……………4,000円

*筆記具等をご持参ください

*必要な方は研修受講カード・日本FP協会会員証をご持参ください

☆現在お申込み受付中です！ 申込期限：**5月8日(水)15時**☆

※お席確保のため、事前申込の無い方が当日お越し頂いた場合、入場をお断りさせていただきます。



オンデマンド配信

配信期間： 5月15日 ~ 6月15日(予定)

申込受付期間： **5月15日13時~6月1日17時(予定)**

※オンデマンド受講の場合も必ず申込期間内にお申込み手続きが必要です。

※回線、機材トラブルにより、急遽配信中止となる場合がございます。予めご了承ください。



【講座案内 QR コード】

★お申込みは組合ホームページの講座案内よりお願いいたします。

(組合ホームページ講座案内 URLはこちら↓)

<https://kyozei.or.jp/course>

★右記 QR コードからも講座案内ページへアクセスできます。

